

福知山市入札監視委員会（平成23年度第2回）議事概要

開催日時及び場所	平成23年11月25日（金） 午後2時10分～4時10分 市民会館31号室	
出席委員氏名（職業）	委員長 高橋 行雄（弁護士） 委員 伊多波 良雄（大学教員） 委員 春木 和仁（大学教員）	
議 事 概 要	<p>1 開会</p> <p>2 報告 ・前回の課題について</p> <p>3 議事 （1）平成23年度の入札及び契約手続の運用並びに実施状況について （2）抽出工事に関する審議について （3）次回抽出委員の選出 ・春木委員を選出（五十音順で2名の持ち回り） （4）次回開催日程の調整 平成24年8月9日（木）</p>	
審 議 対 象 期 間	平成23年4月1日 ～ 平成23年9月30日	
条件付一般競争入札	2件	対象件数 5件
公募型指名競争入札	0件	
指名競争入札	2件	
随 意 契 約	1件	
委員からの意見・質問 とそれに対する回答	意見・質問	回 答 等
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会意見の内容	<p>委員会として、特に具申すべき意見等はありませんが、委員から出された意見・質問を十分に受け止めていただき、今後のより一層の入札制度の改革、透明性の高い、公正な競争に基づく入札制度の運用に努力いただきますようお願いいたします。</p>	

別 紙

「2 報告事項について（前回の課題）」

意見・質問	回 答 等
<p>【前回の課題】</p> <p>(1) 暴力団等排除措置要綱に対する取り決め等について</p> <p>【前回の課題】</p> <p>(2) 予定価格の事前公表の取扱いについて</p> <p>○ 暴力団等排除措置要綱の取り決めの完成時期について</p> <p>取り決め事項等については、だいたいいつ頃に出来上がるのか、めどは決まっていますか。</p>	<p>現在マニュアルを作成中ですが、関係団体との協議がまだできておりません。早急に関係団体との調整を終え、事象発生時を想定し、それぞれの時点でのマニュアルを至急作成していきたいと思っております。</p> <p>予定価格の事前公表の見直しにつきましては、不正防止という観点から、現時点では事後公表にすることは考えていません。今後京都府等の動向も注視し検討していきたいと思っております。</p> <p>具体的には所管の福知山警察署と協議を詰めればできる段階です。今後は早急に詰めて成案を得たいと思っております。</p>

「3 議事（1）平成23年度の入札・契約の実施状況について」

意見・質問	回 答 等
<p>○ 入札契約手続の運用について</p> <p>全体の件数が去年に比べて3割くらい減っているというのですが、早期発注をお願いしながら3割くらい減っているというのは、どこに原因が考えられますか。</p>	<p>22年度の全体と比較して3割ということなので、同じ前半期との比較ではありません。平成22年度に経済対策の繰越の事業がありましたので、若干増えているということです。</p>

「3 議事（2）抽出工事に関する審議について」関係

1 教総第 21 号 育英小学校 屋内運動場耐震改修工事・・・指名競争入札

意見・質問	回答等
<p>○ 地域性について(1) 今回工事の地域性の意味を教えてください。</p> <p>(2) 今回の小学校区は何区になるのですか。</p>	<p>(1) 地域性につきましては指名の基準の中で考慮し、工事現場、小学校区を基準に業者を選定しています。 業者数が指名の基準の数に足りない場合は、周辺の地域の小学校区から選定をしております。</p> <p>(2) 工事箇所が夜久野町になりますのでその中の育英小学校、明正小学校、金谷小学校、上川口小学校、この4区から選定をいたしております。</p>
<p>○ 選定理由について(1) この中に業者は何者いますか。A等級は全部選定したということですか。</p> <p>(2) 金額によりAB等級から選定するなどの制度的な資料については、次回からすぐに参照できるように別冊の資料等で準備願います。</p>	<p>(1) 育英が1者、明正が2者、金谷が2者、上川口が7者で合計で12者です。 学区に住所があるA等級の業者は全部選定しています。1,500万円以上ということでAB等級になっております。</p> <p>(2) わかりました。</p>
<p>(3) 12者だと一般競争でも可能なわけですね。なぜ一般競争にされなかったのですか。制度上の問題ですか。</p>	<p>(3) 従来からの本市の取り決め事項の中で4,000万円未満は指名で、それ以上は条件付の一般競争入札となっております。</p>
<p>○ 耐震化工事について(1) 耐震化工事がこれまで何回</p>	<p>(1) 本市としても耐震補強を実施していかなければならな</p>

<p>くらい発注されて、入札としてどれくらいかかったものなのか、そういうものと比べて今回落札率はどうか、その辺は数値的につかんでおられますか。耐震化工事は全国でも進んでいると思いますが、福知山市の学校を対象とするとどれくらいの割合で進んでいるのでしょうか。</p> <p>(2)</p> <p>育英小学校を見ると、今回は屋内運動場だけが対象ですが、それ以外の通常使用する校舎の部分は済んでいるのですか。</p> <p>○ 指名業者について</p> <p>これからも同じような地域で行われるのなら、今回の12者のメンバーになると思いますが、今までの入札でも似たような結果なのですか。失格者の数とかはどういうふうになっているのですか。</p> <p>○ 落札率について(1)</p> <p>資料の総括表 1-2 の資料を見ますと指名競争入札の場合は 57 件、平均落札率が 83.4% となっています。</p> <p>耐震工法は既に経験済みの業者も多いと思いますが、その割に今回の工事は落札率が少し高いように思います。そ</p>	<p>いということで、昭和 56 年の 5 月以前の建築基準法、いわゆる旧耐震基準の建物が 68 棟ございます。そのうちにこの 9 月末までに 26 棟の耐震性能の確認が済み耐震補強工事をさせていただきました。あと残るのが 42 棟ということで 3 年ほど前から耐震補強工事を最優先して実施をさせていただいています。</p> <p>(2)</p> <p>右側に校舎棟がありますが、この建物は木造の建物です。今、木造の建物の基準はありませんので対象にはなっていません。夜久野ブロックには小中合わせて 4 校ありますが、それぞれ耐震診断をして順次、体育館、校舎等の耐震補強工事を進めているところです。</p> <p>同じような工事での統計は取っていません。</p> <p>指名業者数は金額によって変わりますが、仮にその地域で似かよった工事ですと今回の 12 者になると思います。</p> <p>(1)</p> <p>最低制限価格未満の失格は 5 者で予定価格は 2,300 万円ということですが、今回落札されたところの落札率は 92%弱となっています。</p> <p>ただこれはあくまで競争の結果ということで、たまたま最低制限価格と最高予定価格の範囲内で、最も低かった業者が落札者となったわけです。この 91%がどうして高いかと言いますと、理由は競争の結果であったとしか申し上げられません。</p>
--	---

<p>の辺は何か背景等をつかんでおられますか。</p> <p>(2)</p> <p>疑問を持つと思えばいくらでも持てるし、持たなければそれでいいかもしれませんが、先ほども言われたように、今後も同じような工事が続くわけですね。そうすると同じ12者が加わってくるようになります。そこで何らかの話し合いが持たれているのではないかと疑念を持たれてもしょうがないわけですね。だから今後もそういう状況を作っていくのであれば、福知山市の姿勢が問われるということなので、それを避けるための何らかの方針を検討していただきたいと思います。</p>	<p>(2)</p> <p>指名業者の選定方法等についてはさらに検討していきたいと思います。</p>
---	--

2 生活第35号 福知山市斎場火葬炉設備改修工事・・・随意契約

意見・質問	回答等
<p>○ 合見積もりについて(1)</p> <p>どちらのコンサル会社に頼まれたのかはわからないのですが、この特許を持っている企業は他にもありますよね。</p> <p>合見積もりは取られなかったのですか。</p>	<p>(1)</p> <p>合見積もりは取っていないのですが、近畿圏内で特許がある業者ということで、当初は3者がプロポーザル方式で選考されました。特にこの施設は絶対止められないという状況もあり、毎年、保守点検を入れながら修繕してきた経過もあります。</p> <p>また、この工事については炉内の構造等を熟知した業者でないと施設の修繕等の対応ができないという判断の中から、同じ業者にしてきたという経過もあり、今回のように1者随契ということになったわけであります。</p>

<p>(2)</p> <p>施設の構内が複雑でわからないという判断は、福知山市がされているのであり、それも含めて合見積もりを取るということも必要なのではないのでしょうか。特にこの工事はずっと同じ業者が担当されており完全に独占状態になっているわけです。継続してやらなければならないという理由はそれなりにあると思いますが、それとまた費用面で考えるということとは別問題です。やはり何らかの形で合見積もりを取るという努力はすべきであると思います。</p> <p>○ 事業費について(1)</p> <p>5 ヶ年計画ということですが今までの事業費はどうなっていますか。</p> <p>(2)</p> <p>約 8,000 万円の工事が既に終わっていて、残り約 1,000 万円くらいですね。それも全部が同じ業者に発注されているわけですね。ちなみに今までの随意契約の落札率はいくらだったのですか。</p> <p>○ 採用率について</p> <p>採用率というのは予定価格を市の側が出しておいて、業者さんとの交渉で 98%にな</p>	<p>(2)</p> <p>新たな施設整備に際しては、将来の施設修繕や維持管理に係る業者選定も視野に入れ、今後、検討を進めることとします。</p> <p>(1)</p> <p>平成 19 年度から今年度までの 5 ヶ年を全体に見まして総事業費が 91,822,500 円となっています。</p> <p>(2)</p> <p>毎年の資料は今もっておりませんので不明でございます。次回に準備いたします。</p> <p>設計については建築課に委任をし、見積りの精査の中で設計価格を決定していただいている結果（採用率）であります。</p>
--	---

<p>ったということですか。</p> <p>○ 随意契約について 特にこういう特殊な設備等は随意契約でずっと何年も続くとか相当高い買い物をしていることもあるので、計画の当初にどういうふうにメンテナンスを行っていくのか、コスト面を考えるとすることは大事なことだと思います。他にも継続的で特殊な業者、特許等いろんな事情で随意契約にならざるを得ないものがあつた場合に高い買い物をしなくて済むような方法を市としても考えていただきたいと思います。また、長期的な見方で、随意契約にならざるを得ないという状況を作らない形で計画的に工事をやっていく、そういう配慮を今後はすべきだと思います。</p>	<p>わかりました。</p>
---	----------------

3 農管第 21 号 平成 23 年度広域交通網整備促進事業

地域ふるさと農道道路改良工事（第 1 工区）・・・条件付一般競争入札

意見・質問	回答等
<p>○ 指名選定理由について(1) この工事は、土木一式の A 等級でないと難しいのですか。B 等級では難しいのですか。</p> <p>(2) 3,500 万円以上の土木一式</p>	<p>(1) 土木一式では指名選定が 3,500 万円以上は A 等級となっておりますので A 等級を選定させていただいております。また 3,500 万円以上の土木一式では条件付となっております。</p> <p>(2) 条件付の一般競争入札は平成 18 年度から導入していま</p>

<p>では条件付というのはいつ決まったのですか。</p> <p>○ 入札の公告文について 抽出事案説明書の入札公告の日付けと、公告文の写しの日付けが違うのはどういうことですか。</p> <p>○ 内訳書不備について(1) 内訳明細書不備での失格が8者もありますが、なぜですか。また、なにがどう不備なのか、他にもこういった内訳書不備はあるのですか。</p> <p>(2) そういう事情は誰が考えても納得しにくいと思います。こういう仕事は他にもあるはずなのに参加業者の4分の1の8業者がこういうことになるという点については、もう少しきちんと原因を突き詰めないで、農業土木だから書き方が難しかったという解釈では問題があるように思います。この件については、次回までに調査をお願いします。</p>	<p>す。土木一式で3,500万円以上となったのは平成21年の2月29日からです。</p> <p>抽出事案の説明資料の方が誤っております。資料の訂正をお願いします。大変申し訳ありませんでした。</p> <p>(1) 内訳書不備ということは、時々見受けられます。この入札は比較的件数が多いので珍しいケースですが、なぜこんなに多かったのかは分析できていません。参加されている業者さんは土木のA級ということで普段は内訳書や明細書不備はない業者さんばかりですが、考えられるのは農業土木という工事で設計書の形式が普通の一般土木とは違うため、項目の読み取り方がわかりづらく、結果的に内訳書にあげるべき項目を飛ばしてしまったということがあるのかもしれない。</p> <p>(2) わかりました。</p>
---	--

4 水道工第9号 老朽管更新事業

市道緑ヶ丘水内線導水管布設替工事・・・条件付一般競争入札

意見・質問	回答等
<p>○ 入札参加資格について 12者申込みがあり、全員参加資格があったわけですね。これはA等級ですがB等級では難しいのですか。</p> <p>○ 失格について 今回も最低制限価格未満ということで失格が多いですがどのように考えていますか。</p> <p>○ 落札率について 工種によって落札率はだいたい決まってくるわけですか。先ほどが90%あたりでしたが、水道になると85%くらいが目安になっているということですか。</p>	<p>先ほども説明がありましたように3,500万円以上の条件付きということで、A等級を選んでいます。</p> <p>制度上の仕組みにより結果としてそうなっているということで、近年の本市の落札率が80%台で動いておりますが、水道施設工事も83から85%という状況であります。そういった中で最低制限価格については事後公表ということになっており、予定価格に対する最低制限価格の率を試算していくと、おのずとこの辺りになってくるということになります。</p> <p>結果から読むとそういうことが推察されるのかなと思います。</p>

5 総務第403号 福知山市民病院バス・通路シェルター設置工事・・・指名競争入札

意見・質問	回答等
<p>○ 工事成績の評定の反映について(1) 8者は地域性及び「建築一式」のB・C等級から選んで、1者を工事成績評定反映で選んでいます。今回の工事で</p>	<p>(1) 工事成績の評定の反映につきましては平成16年の7月から国の工事成績評定の要領を参考にし、請負額が250万円を超える工事を対象として工事成績の評定を実施しています。また平成23年度より工事成績評定の反映を実</p>

<p>こういう形で成績を勘案した選定理由は何ですか。</p>	<p>施するための公表をしており福知山市発注工事の過去 2 年間となる平成 21 年 4 月 1 日から平成 23 年の 3 月 31 日まで完成した工事を対象としています。工事成績評定を反映する対象工事は、今回その 2 年間の中から土木一式で 21 業者、今回工事の建築一式では 13 業者になります。そこでこの工事に工事成績評定反映業者としまして、1 者を指名に入れたものです。</p>
<p>(2) 本件についてはなぜその制度を取り入れたのですか。</p>	<p>(2) 平成 23 年の 4 月に行われた第 1 回資格審査委員会のと きに、先ほど申しました土木一式に 21 業者、建築一式で は 13 業者ある中で、どの工事を評定の反映にする工事に するかを決めていただきました。その際に概ね 3 割の業 者を入れるということにし、仮に 10 者だと 3 者をプラス アルファーするという形で決めました。この工事は 1 者 だけになっているのですが、当初はもう一つ市民病院の バス停の土木工事があり、それと一体で出ていました。</p>
<p>(3) 工事成績評定の建築 13 者、 土木 21 者については市民も 閲覧できることになっている のですか。</p>	<p>(3) 途中で建築工事と土木工事の二つに分けて発注するとい う方式に変わったので、土木工事のほうに 2 者、こち らの建築工事のほうに 1 者と計 3 者を工事成績評定工事 に反映させたものでございます。</p> <p>(3) 福知山市のホームページの中で公表しています。</p>
<p>(4) そこから 1 者選んだのは、 成績が 1 番良いということでは ないのですね。</p>	<p>(4) 先ほど言いましたように当初は 3 者で選んでいます。 13 者ありますので地域性ということを考えれば、対象 工事が 10 件あればその中に入るという形にはなるので すが、指名選定委員会の中でも地域性の中に工事成績評定 の反映を入れると重複するというのもありましたので、それは除いています。</p>

<p>○ 建築一式での選定理由について</p> <p>今回の工事が建築一式というのはなぜですか。道路工事に近い気がするのですが、その辺は何を基準に分けているのですか。</p> <p>○ 建築一式と土木一式の入札時期について</p> <p>入札時期は別ですか。</p> <p>○ 工事成績評定について</p> <p>工事成績評定の対象工事や内容について教えてください。また評定は誰が行うのですか。</p>	<p>資料の写真を見ていただくと歩道も一緒に施工されたような工事になっていますが、土木の工事は土木の工事として同時に発注しています。アルミのシェルター部分だけが建築工事ということになっています。</p> <p>入札は同時期ですが、工期を長く取っていますので、土木と建築の両方で調整をしていただければシェルターが完成するというようになります。</p> <p>250万円以上は評定を行うことになっています。</p> <p>工事成績評定は国や京都府が評定を行っている共通のフォーマットがあり、それに基づいて評定を行っています。管財契約課の検査員、工事を担当する主任監督員、担当課の上司の総括監督員の3名がそれぞれ評定を行ない、それぞれの点数を加点し評価を行っています。</p>
---	---

※ [] 書については、後日回答したものです。